

《こそあど言葉》

何かを指ししめるとき、「これ・それ・あれ」や「この・その・あの」など言葉を使います。また、たずねるときには「どれ」「どの」などを使います。このような言葉をまとめて「こそあど言葉」といいます。

へこそあど言葉の使い分け

「こ」…話し手に近い場合に使います。

(れい) この本は、とてもおもしろいです。

「そ」…相手に近い場合に使います。

(れい) その本を、かしてください。

「あ」…話し手からも相手からも遠い場合に使います。

(れい) たなの上にあるあの本を、とってください。

「ど」…指ししめすものがはっきりしない場合に使います。

(れい) どの本を、とればいいですか。

【れい題】

次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

お母さんと買い物をしていると、とてもかわいいスカートが売っていました。わたしがそのスカートを手に取り、じっくり見ていると

「そちらのスカートは当店のおすすめ商品なんですよ。」と店員さんが声をかけてきました。

(問) —線部「そちら」とは、何のことですか。本文中から四字でさがして答えよう。

【答え】スカート

【かいせつ】

店員さんがわたしに「そちら」と言っているの、指ししめすものはわたしに近いものになります。前の文で「わたしがそのスカートを手に取り」とあるので、「そちら」とは「スカート」のことになります。

【練習しよう】

次の文を読んで、あとの問いに答えよう。

空港のまどから大きな花の絵がかかれたひこうきが見えた。

①「あのひこうき、どこに行くんだらうね。」

とわたしが弟に話しかけると弟は

「どれ? どのひこうき?」

とたずねてきた。わたしは指をさして言った。

「あれ。」

「ああ、あの大きなひこうき?」

「ちがうよ。②そのとなりの大きな花の絵がかかれたひこうきだよ。」

(1) —①線部「あのひこうき」とは、どんなひこうきですか。本文中から十五字でさがして答えよう。

(2) —②線部「その」とは、何を指していますか。

答え

(1) 大きな花の絵がかかれたひこうき

(2) 大きなひこうき

1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

お母さんに買い物をつたのまれました。

「アップルパイを一つ、いちごのショートケーキを二つ、それから、お父さんがすきなモカケーキ、それを二つ、全部で五つ、ケーキを買ってきてね。」

今日はいつも買いに行くケーキ屋へは行きませんでした。新しくできたケーキ屋の方が安かったので、そっちへ買いに行きました。

(1) ①線部「それ」とは、何を指していますか。あとのア、エの中からえらぼう。

ア アップルパイ イ いちごのショートケーキ
ウ モカケーキ エ 五つのケーキ

(2) ②線部「そっち」とは、何を指していますか。あとのア、エの中からえらぼう。

ア スーパー イ いつも買いに行くケーキ屋
ウ 二丁目のケーキ屋 エ 新しくできたケーキ屋

2 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

わたしはお母さんにケーキ屋までの道を教えてもらいました。

「家を出て学校へ行く道をまっすぐ行くでしょう。学校の前のしん号を左に曲がってしばらく行くと、パン屋さんのある曲がり角があるから、そこを右に曲がるの。いつも行くスーパーマーケットがある道ね。そして、スーパーマーケットを通りすぎて、さらにしばらくまっすぐ行くとおもちや屋さんのある曲がり角があるから、今度はそこを左に曲がってね。そうしたらケーキ屋さんがあるからね。」

(1) ①線部「そこ」とは、どこですか。

のある曲がり角

(2) ②線部「そこ」とは、どこですか。

のある曲がり角

3 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

クリスマスケーキにいちごがたくさんのっていました。わたしたちは、きせつを問とわずいろいろななくだ物ものを食べるこができます。もともといちごは、春はるにとれるものです。でも、冬ふゆでもたくさんとれるように農家のうかの人がくふうをしくらはているのです。まず夏なつの間あいだに、いちごのなえを暗い場所ばしょでひやして育てそだます。こうすることふいで、なえを早く育てそだることふいができるのです。そして、冬ふゆは外そとの気温きおんがひくいので、あたたかいビニールハウスの中なかでいちごのなえを育てそだます。

このようなくふうをすることふいで、いちごを冬ふゆにもとれるようにしています。

(問) —線部「このようなくふう」とはどことなくふうですか。
 ほんぶん ちゅう
 本文中から二つさがして、□にあてはまるように書こう。
 ふた か

[illegible]

1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

きょう 今日はお母さんといっしょに図書館に行きました。図書館にはまだ読んだことのないおもしろそうな本がたくさんあるので、ここに来るのがいつも楽しみです。図書館の二階に、わたしのお気に入りの場所があります。物語のコーナーです。①そこにはいろいろな物語の本がおりてあり、わたしの大好きな「まほう使いシリーズ」もずりりとならんでいます。今日は「まほう使いのゆびわ」にしました。②これはまだ読んだことがなかったので、どんなお話なのか読むのが楽しみです。

(1) — ①線部「そこ」とは、何を指していますか。あとのア、エの中からえらぼう。

- ア 図書館
ウ 児童室
イ 図書室
エ 物語のコーナー

(2) — ②線部「これ」とは、何を指していますか。あとのア、エの中からえらぼう。

- ア 楽しそうな本
ウ 「まほう使いシリーズ」
イ 物語の本
エ 「まほう使いのゆびわ」

2 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

わたしが学校から帰ると、こたつの上にきれいな箱がおりてありました。「なんだろう。」

わたしは手にとって、その箱を開けようと思いました。すると、とつぜん弟が後ろから大きな声で

「それは開けちゃだめ！」

①と言いました。急に言われてびっくりしたわたしは、それを落としてしまいました。すると、箱の中からいきおいよくへびのおもちやがとび出してきたのです。②わたしがびっくりしてしりもちをつくとき、そこには運悪く妹の風船が落ちていました。下じきになった風船は、パーンと大きな音とともにわれてしまいました。

(1) — ①線部「それ」とは、何ですか。本文中から五字でさがして答えよう。

(2) — ②線部「そこ」とは、どこですか。次の□にあてはまる言葉を答えよう。

をついたところ

3 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

みなさんは横だん歩道をわたる時に、カッコーとかピョピョという鳥の声ににせた音や、「とうりゃんせ」や「こきうの空」の音楽が流れるしん号を見たことがありますか。このようなしん号は目のふ自由な人たちのために作られたものなのです。しん号が青になると音が出て知らせてくれます。

(問) —線「このような」しん号とは、どんなしん号ですか。

□にあてはまる言葉を、本文中からさがして書こう。

	や		
の		という	
が流れるしん号		とか	
		の声ににせた音がするしん号	



1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

わたしはお母さんに買い物をした。

「大根を一本、にんじんを三本、それから、夕ごはんは肉じゃがを作るからじゃがいもね。それを四つ。あと、たまねぎ二つ。やおやさんで買ってきてね。」

今日はいつも買いに行くやおやさんには行きません。新しくできたやおやさんの方が安いそうなのでそっちへ買いに行こうと思っています。

(1) — ①線部「それ」とは、何を指していますか。あとのア、エの中からえらぼう。

ア たまねぎ イ にんじん
ウ じゃがいも エ 肉じゃが

(2) — ②線部「そっち」とは、何を指していますか。あとのア、エの中からえらぼう。

ア いつも買いに行くやおや
イ 新しくできたやおや
ウ 二丁目のやおや
エ スーパー

2 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

わたしはお母さんにやおやさんへの道を教えてもらいました。

「家を出て学校へ行く道をまっすぐ行くでしょう。学校の前のしん号を右に曲がってしばらく行くと、おすし屋さんのある曲がり角があるから、そこを左に曲がるの。いつも行くスーパーマーケットがある道ね。そして、スーパーマーケットを通りすぎて、さらにしばらくまっすぐ行くとおそば屋さんのある曲がり角があるから、今度はそこを左に曲がってね。そうしたらやおやさんがすぐあ

るからね。」

(1) — ①線部「そこ」とは、どこですか。

のある曲がり角

(2) — ②線部「そこ」とは、どこですか。

のある曲がり角



3 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

クリスマスケーキにいちごがたくさんのっていました。わたしたちは、きせつを問わずいろいろな物を食べることが出来ます。もともといちごは、春にとれるものです。しかし、冬でもたくさんとれるように農家の人はくふうをしています。まず夏の間に、いちごのなえを暗い場所でひやして育てることなえが早く育つようにします。そして、冬は外の気温がひくいので、あたたかいビニールハウスの中でいちごを育てます。このようなくふうをすることで、いちごを冬にもとれるようにしています。

(問) —線部「このようなくふう」とはどことなくふうですか。本文中から二つさがして()にあてはまる言葉を、あとのア～コの中からえらぼう。

・ (1) の間に (2) い場所で (3) て育てること

・ (4) い (5) の中で育てること

ア	あたため	イ	ひやし	ウ	ビニールハウス
エ	田んぼ	オ	夏	カ	冬
ク	あたたか	ケ	明る	コ	暗

①
②
③
④
⑤



1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

今日、ぼくはお母さんといっしょに図書館に行きました。図書館には読んだことのないおもしろい本がたくさんあるので、行くのがいつも楽しみです。三階にあがってすぐのところには図かんのコーナーがあります。そこには動物の図かんや乗り物の図かんなどいろいろな図かんがあります。中でもぼくが気に入っているのが「しよく業の図かんシリーズ」です。この図かんにはいろいろな仕事のことがのっています。その中でぼくが一番好きなのはパイロットのことがのっている図かんで、何度もかりています。これを見ると、ぼくもおとなになったらパイロットになって空を飛びたくなっています。

(1) ①線部「そこ」とは、何を指していますか。あとのア～エの中からえらぼう。

- ア 図書室 イ 図かんのコーナー
ウ 児童室 エ 図書館

(2) ②線部「これ」とは、何を指していますか。あとのア～エの中からえらぼう。

- ア 楽しそうな本
イ ひこうきがのっている乗り物の図かん
ウ パイロットのことがのっている図かん
エ しよく業の図かんシリーズ

2 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

わたしが学校から帰ると、こたつの上にきれいな箱が置いてありました。「なんだろう。」

わたしは手にとってそれを開けようと思いました。するといつ帰ってきていたのか、弟が後ろから大きな声で「それは開けちゃだめ!」

①と言いました。急に言われたので、わたしはびっくりしてそれを落としてしまいました。すると、箱の中からいきおいよくへびのおもちやがとび出してきたのです。わたしがびっくりしてしりもちをつくとき、そこには運悪く妹の風船が落ちていました。下じきになった風船は、パーンと大きな音をたててわれてしまいました。②それを見た妹はなき出してしまいました。

(1) ①線部「それ」とは、何ですか。本文中から五字でさがして答えよう。

(2) ②線部「それ」とは、どんなことですか。次の□にあてはまる言葉を書こう。

妹の

が

しまったこと



3 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

みなさんは横だん歩道をわたる時に、カッコーとかピョピョという鳥の声ににせた音や、「とうりゃんせ」や「こきゅうの空」の音楽が流れるしん号を見たことがありますか。そういうしん号は目のふ自由な人たちのために作られたものなのです。しん号が青になると音が出て知らせてくれます。

(問) ー線「そういう」しん号とはどんなしん号ですか。□にあてはまる言葉を、本文中からさがして書こう。

の声ににせた音がするしん号

が流れるしん号



1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

うちの近くにはいくつかの公園があります。今日はバスで
 いの近くにあるなかよし広場に行くことにしました。家から
 十分ほど歩いてそこに①つくつと、クラスの友だちが何人か先に
 来ていて、みんなでドロケーをしていました。ドロケーとは、
 ドロボウとけいさつかんに分かれてするかくれんぼです。わ
 たしもドロケーに入れてもらいました。わたしはドロボウの
 方なのでけいさつかんに見つからないようにかくれなければ
 なりません。すべり台の後ろにちようどよいしげみがありま
 した。そこに②かくれたら、なかなか見つからずすみしました。

(1) — ①線部「そこ」とは、何を指していますか。あとのア
 うエの中からえらぼう。

ア バステイ イ なかよし広場
 ウ うちの近く エ いくつかの公園

(2) — ②線部「そこ」とは、何を指していますか。あとのア
 うエの中からえらぼう。

ア なかよし広場 イ 大きな木の後ろ
 ウ すべり台 エ すべり台の後ろのしげみ

2 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

今日は駅までバスに乗って行きます。バスには人が
 たくさんならんでバスを待っています。向こうから一台のバ
 スが来るのが見えました。「公園前行き」と書いてあります。
 ①あれに乗っても駅には着かないので、乗りません。しばら
 く待つとようやく「高台駅行き」が来たので乗りました。五
 分ほど乗っていると右手にいつも遊んでいる公園が見えま
 した。②そこを右に曲がったらあとまっすぐ行けば駅に着
 きます。

(1) — ①線部「あれ」とは、何ですか。次の□にあてはまる
 言葉を五字で書こう。

のバス

(2) — ②線部「そこ」とは、どこですか。次の□にあてはま
 る言葉を書こう。

いつも遊んでいる



3 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

年^{ねん}がじようががんじつにたくさんとどくとうれしいですよ。毎年^{まいとし}たくさんさんの年^{ねん}がじようが出^だされますが、なるべくがんじつにとどけられるようにいろいろなくふうがされていきます。まず、早^{はや}めに年^{ねん}がはがきを売^うり始めること。いつまでに出^だせばがんじつに着^つくのかポスターなどに書^かいて知^しらせること。ゆうびん番^{ばん}号^{ごう}を書^かけは分^わけるのが早^{はや}い事^{こと}を知^しらせること。年^{ねん}まつにはたくさんさんのアルバイトの人^{ひと}をやとって年^{ねん}がじようを分^わけたり配^{くば}ったりすること。そういうくふうのおかげで、たくさんさんの年^{ねん}がじようががんじつにとどくのです。

(問^と)—線^{せん}「そういうくふう」とはどのようなくふうですか。本文中^{ほんぶんちゆう}から四^よつさがして、□にあてはまる言^ご葉^はを書^かこう。

早^{はや}めにを売^うりはじめる

こと

か知^しらせること出^だせばがんじつに着^つくのが早^{はや}い事^{こと}を知^しらせることを書^かけば分^わける年^{ねん}がじようを分^わけたり配^{くば}ったりすることのアルバイトの人^{ひと}をやとって



1 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

今日は駅までバスに乗って行きます。バスでいには、たくさんの人がならんでバスを待っています。向こうから一台のバスが来るのを見えました。「子ども病院行き」と書いてあります。あれに乗っても駅には着かないので、あれには乗りません。しばらく待つとようやく「高台駅行き」が来たので乗りました。五分ほど乗っていると右手にいつも行く歯医者が見えました。そこを右に曲がったらあとはまっすぐ行けば駅に着きます。

(1) ①線部「あれ」とは、何ですか。あとのア～エの中からえらぼう。

- ア 黄色いバス イ 子ども病院行きのバス
ウ 高台駅行きのバス エ 通りすぎていったバス

(2) ②線部「そこ」とは、何があるのですか。あとのア～エの中からえらぼう。

- ア 子ども病院
イ 高台駅
ウ いつも行っている公園
エ いつも行っている歯医者

2 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

わたしのうちの近くにはいくつか公園があります。今日は、バスでの近くにがあるなかよし広場に行くことにしました。家から十分ほど歩いてそこに着くと、クラスのお友だちが何人か来ていたので、みんなでドロケーをしています。ドロケーとは、ドロボウとけいさつかんに分かれてするかくれんぼです。わたしもなかまに入れてもらいました。わたしはドロボウの方なので、けいさつかんに見つからないようにかくれなければなりません。すべり台の後ろにちようどよいしげみがありました。そこにかくれていたら、なかなか見つからずにすみしました。

(1) ①線部「そこ」とは、何を指していますか。次の□にあてはまる言葉を書こう。

バスでの近くの

(2) ②線部「そこ」とは、何を指していますか。次の□にあてはまる言葉を書こう。

の後ろのしげみ



3 次の文章を読み、あとの問いに答えよう。

年^{ねん}がじようががんじつにたくさんとどくとうれしいです
ね。毎年^{まいとし}たくさんの人^{ひと}が年^{ねん}がじようを出^だしますが、なるべく
がんじつにとどけられるようにいろいろなくふうがされてい
ます。まず、早^{はや}めに年^{ねん}がはがきを売^うり始^{はじ}めること。いつま
でに出^だせばがんじつに着^つくのかポスターなどに書^かいて知^しらせる
こと。ゆうびん番^{ばん}号^{ごう}を書^かければ分^わけるのが早^{はや}い事^{こと}を知^しらせるこ
と。年^{ねん}まつにはたくさんの方^{ひと}のアルバイトの人^{ひと}をやとつて年^{ねん}が
じようを分^わけたり配^{くば}ったりすること。そういうくふうのおかげ
でたくさんの方^{ひと}が年^{ねん}がじようががんじつにとどくのです。

(問^と) — 線^{せん}「そういうくふう」とはどのようなくふうですか。
本文^{ほんぶん}中^{ちゆう}から四^{よつ}つさがして、□にあてはまる言^{ことば}葉^はを書^かこう。

早^{はや}めにを売^うりはじめる

こと

か知^しらせること出^だせばがんじつに着^つくのが早^{はや}いことを知^しらせることを書^かければ分^わける年^{ねん}がじようを分^わけたり配^{くば}ったりすることのアルバイトの人^{ひと}をやとつて